

「阿波ふうど情報」 (vol.64)



発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-634-2667 / ファクシミリ 088-634-2668

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館3階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/

「生産振興対策」情報

○スマート農業研修会（現地検討会）が開催されました。

(文責：佐藤マネージャー)

水稲栽培における新技術として、(株)中四国クボタの技術者による同社のスマート農業技術紹介(自動運転トラクター、田植え機、コンバインの開発状況)と、阿南農業支援センターによる実証試験実施報告として「WATARAS」の活用事例紹介と現場での操作実演がありました。

「WATARAS」では、手持ちのスマートフォンで水田の水位監視と給排水が遠隔操作で可能となり、圃場への移動や作業時間、労力の短縮削減、品質向上や営農計画の判断材料に活用する為のデータ集積が行えます。

このような技術を含め昨今、ICTやロボット、AIなどを活用した、超省力化や高品質高生産を可能とするスマート農業の研究開発が行われています。農業を取り巻く環境の変遷はめまぐるしく、新技術導入に向けた検討が今後重要になると考えられます。



技術紹介の様子



設置されたWATARAS



スマホによる遠隔操作実演

「その他」情報

○国際食品工業展2019を見学しました。

(文責：堀チーフマネージャー)

国際食品工業展「FOOMA JAPAN」は、「食の技術のニッポン力」をテーマに、日本各地から食品製造・加工、流通及び食品システムまでを網羅するアジア最大級の展示会です。



イベント風景



「無人・省人化」の機械展示

最近「人材確保」が重要な課題となっていることから、「無人化」「省人化」関連のブースが目につきました。今後これらの動きが農業分野にも拡大するだろうと示唆される展示会でした。

○スタッフ紹介

今年度から、新たに設置した[主要品目]・[新規需要開拓]・[首都圏営業]・[輸出]のスタッフを紹介します。

輸出担当は、とくしまブランドの海外展開を加速させるため、輸出志向の生産者や事業者の育成、県産農林水産物の海外市場でのプロモーション等を実施します。



輸出担当

○今後もマーケットイン型産地づくりの提案活動を行いますので、御協力をお願いします！

「とくしまブランド推進機構」

愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」

ということを表現



阿波ふうど
AWA FOOD

「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。